

# 南予の自然を生かした体験型環境学習会 ～磯遊びから学ぶ～

社会共創学部  
産業イノベーション学科  
海洋生産科学コース 三回生

## 背景

テレビゲームなど、他の遊びの出現により子供たちが磯に足を運ぶ機会が減少している。現代では自然環境が失われつつあるが、今の子供たちはその事実を知らない。



南予地域は自然環境が豊富に存在するのでこの資源を学び場として活かさないか。

## 目的

本学習会を通して小学生に磯の生物の生態や自然の大切さを知ってもらう。また、大学生が磯の生物の生態を把握し、高校生に教え、得られた知識を今度は高校生が小学生に教えることにより、小学生に自然で遊ぶことの大切さを知ってもらう。

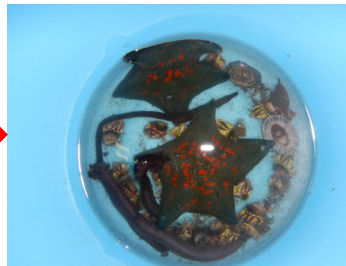
## 実施内容

### (事前調査)

日付:5月30日 調査地:愛媛県愛南町船越 参加メンバー:社会共創学部海洋生産科学コース三回生  
環境学習会において高校生、小学生に指導できるように事前調査として、愛南町、船越のゴロタ場にて磯場の海洋生物を採集し、それらの生物の名前や生態を調査した。



採集場所



ゴロタ場で採集された生物

採集した生物一覧

不審毛植物門	褐藻綱	アミジゲサ目	アミジゲサ科	ウミウチク
		ヒバマタ目	ホンダウ科	イソモク
		カヤネリ目	カヤネリ科	アケボノリ
緑色植物門	アオサ藻綱	ミル目	ミル科	ミル
紅色植物門	紅藻綱	スギノリ目	オキツノリ科	オオマタオキツノリ
緑皮動物門	ナマコ綱	触手目	クルマナマコ科	ムラサケクルマナマコ
		ウニ綱	ホンウニ目	ムラサケウニ
				ホナガウニ
				ツマゾロナガウニ
節足動物門	軟甲綱	十脚目	ホンヤドカリ科	ホンヤドカリ
			モズクガニ科	ヒライソガニ
			ヤドカリ科	イソヨコバザミ
			ケアシガニ科	イソトズガニ
蜘蛛綱	蟹類目	ヒメヤマガイ科	カメノチ	
軟体動物門	腹足綱	アサギガイ目	アサギガイ科	アサギガイ
		カサガイ目	ヒメカサガイ科	ツツガイ
		笠貝目	ニシキツツ科	イシダミ
			ニキノカサガイ科	カサガイアサギ
			アメワラシ科	アホカサアサギ
			カサガイ目	カサガイ
多環綱	カタズリガイ目	カタズリガイ科	カタズリガイ	ヒザガイ
二枚貝綱	フネガイ目	フネガイ科	カリガネガイ	
		イガイ目	イガイ科	タジャケガイ

### (前半)

日付:6月9日 調査地:愛媛県宇和島蔭淵 参加メンバー:本コース三回生、高校生  
磯での生物採集→採集した生物の名前と生態調査→各班ごとに磯の生物分布マップの作製  
これらの体験を踏まえた後半の実習内容の考案



磯採集の様子 上:前半、下:後半



磯で採集した生物



小学生が作成した分布マップ

### (後半)

日付:10月28日 調査地:愛媛県宇和島蔭淵 参加メンバー:本コース三回生、高校生、学習会に応募した小学生  
磯での生物採集→採集した生物の名前と生態調査各→班ごとに磯の生物分布マップの作製  
採集した生物のランキング付け

## まとめ

小学生は実際に磯に足を運び、直に体験することで自然の大切さを学び、今までにない発見や知識を得ることができたのではないかと考える。また、大学生、高校生は指導スキルを養い、人に教えることでより磯の生物における知識を深めることができた。学習会を毎年行うことにより自然環境を維持する意識を次世代に受け継いでいってほしいと考える。